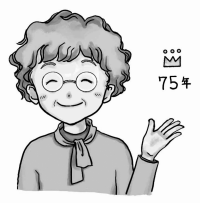
一人ひとりの小さな力を「大きな力」へ！





今では「当たり前」となっている兵庫県の賃金や勤務労働条件、休暇制度等は、75年以上の組合員一人ひとりの運動（想い・願い）によって、少しずつ積み上げられてきたものです。先輩から受け継いだ権利や制度の維持・拡充はもちろんのこと、私たちも次世代へつなげていきましょう！

そのために、まず「組合加入」をよろしくお願いします！

ようこそ兵教組へ！

このたび、兵庫県の教職員として採用され、各学校園に着任されたみなさん、おめでとうございます。私たちは、みなさんを心より歓迎します。

私たち兵庫県教職員組合（兵教組）は、県内の義務教育諸学校に働くほとんどの教職員が加入し、同じ仲間として手を携え、子どもたちが夢や希望をもてる学校づくり、教職員がいきいきと働き続けることができるこころの通いあう協力・協働の職場づくりをめざしています。

また、1947年の結成以来、教職員の生活と勤務・労働条件の改善とともに、子どもたちの教育の充実を運動の中心課題に位置付けて、保護者や地域とともに歩むという願いをもって活動を続けています。

今後も、兵庫の教職員一人ひとりが「使命」と「誇り」をもち続けるために、みなさんの参画が必要です。

左のQRコードから活動のお知らせや県の最新情報をお届けする「LINE公式アカウント」への登録もぜひ、お願いします！

LINE 公式アカウント

職員体制



尾城 敏弘
組織・法政部
兵退教協・幼児教育部



改發 知弥
財政部
障害児教育部



生嶋 由佳
生活・賃対部
臨時採用教職員部



近藤 和浩
兵庫教育文化研究所
養護教員部



片浜 さなえ
教文・教財部
栄養教員部



松井 孝太
財政部
女性部



笹 圭佑
総務部
事務職員部



岡本 将
広報部
青年部

・菊山 薫巴（育休中）　・太田 温香（育休中）

22年度兵教組運動がスタート！



第1回新旧地域組合三役合同会議

3月29日、ラッセホールで、第1回新旧地域組合三役合同会議を開催し、年度当初のとりくみについての提案、質疑・応答、討論をおこなった。

冒頭、森戸中央執行委員長よりあいさつがあった。森戸委員長は、感染症への対応にふれ、「このような状況にあるからこそ、組合員と対面する機会を大切に、情勢やとりくみを丁寧に説明し、兵教組本部・地域組合・専門部・分会の組織内往復運動を強化していくことが重要だ」と述べた。また、「22年度新規採用教職員の全員の組合加入にむけて各地域組合でアクションプランにもとづく具体的行動を起こしていこう。隣の先輩からの声かけなど職場である分会が原点。4月1日着任早々のはたらきかけを強めていただきたい」と呼びかけた。

また、各地区・専門部からの決意表明がおこなわれ、新規採用教職員の完全加入にむけたとりくみや、政策・制度要求実現へのとりくみを協力に推進する決意が語られた。

新しい体制のもと、組織の拡大・強化をはじめとする年度当初のとりくみの意思統一がはかられ、22年度の兵教組運動のスタートを切った。

たつの市議会議員 三木（みき） 浩一（こういち）

家族・友人・知人への声掛けをお願いいたします！



兵教組・連合兵庫推薦！

4月24日投開票予定

たつの市議会議員選挙が4月28日投開票で執行される。兵教組は、兵政連の「三木浩一」さんを推薦決定している。

三木さんは、「子どもの未来が輝くまちづくりを」と、32年間の教育現場での実績と、3期12年間の市議会議員としての経験を活かし、次世代を担う子どもたちの教育環境の整備をすすめる。さらに、社会・経済情勢が急激に変化する中、市民福祉の向上と、安全で安心して暮らすことができる「たつの市」のまちづくりをすすめる決意を新たにしている。

教育ひょうご
発行所 神戸市中央区中山手通4丁目10－8
兵庫県教職員組合
発行人 兵庫県教職員組合 代表者 森戸卓也
編集人 小林健
電話 050（3538）2346
1部15円　年定価360円（組合員の購読料は組合費の中に含む）
2022/4・1
No.2044

・学校給食を考える集い
・日教組第111回臨時大会
・かえるのうたがきこえてくるよ#5
・「古賀ちかげ」さんに託したい私たちの願い～その⑤～

22年度 兵教組本部執行体制



森戸 卓也
中央執行委員長
（豊岡市教組）



松浦 明日香
中央執行副委員長
法政部長
（兵教組多紀教組）



小西 宏典
書記長
（川西川辺教組）



小林 健
書記次長
財政・広報部長
（加東小野教組）



北井 宏昌
中央執行委員
教財部長
（芦屋市教組）



福山 香織
中央執行委員
生活・女性部長
（伊丹市教組）



山内 圭一
中央執行委員
組織部長
（宝塚市教組）



深江 理紗
中央執行委員
賃対・青年部長
（姫路市教組）



谷 哲一
中央執行委員
教文部長
（佐用町教組）



木南 拓也
中央執行委員
総務部長
（兵教組職員）

兵庫教育文化研究所



村尾 克彦
教育研究専門委員
事務局長
（美方郡教組）



武田 啓道
教育研究専門委員
事務局次長
（津名教組）



谷口 直子
教育研究専門委員
副所長
（明石市教組）



藤井 司郎
教育研究専門委員
副所長
（宍粟市教組）

第35回　学校給食を考える集い

「食」は大切！「食」は楽しい！



▲清久利和さんによる講演

2月21日、ラッセホールで第35回学校給食を考える集いを開催した。今年度は感染症への対応により、オンラインを活用してのハイブリッド開催となった。

栄養教員部は、安全・安心でおいしい学校給食の充実と、学校給食を生きた教材として学校における食育推進にとりくんでいる。

「ともに子どもたちの『食』を考える」をテーマに、文部科学省食育調査官の清久利和さんより講演をいただいた。

清久さんは、「1人の100歩より100人の1歩。みんなが力を合わせて、1歩ずつすすんでいくということである。これは食育にぴったりの言葉である。食育を推進するのに、1人がんばって100歩すすむのではなく、みんなが力を携えて、少しずつすすんでいく。チーム学校として、子どもたちの生涯にわたる健康のために食育実践をおこなう。これからも子どもたちのためにがんばろう」と語られた。

参加者からの「食育で学校・地域・家庭がうまく連携した実践法があれば教えてほしい」という質問には、「子どもたちは小骨がついた鯵をなかなか上手に食べることができないが、島根県の学校では、丸々1匹鯵を給食で提供する。給食で提供する前に、その旨を家庭とスーパーに連絡する。するとスーパーには鯵がいつもより多く並べられ、保護者はそれを買いに行き、子どもたちにうまく骨が取れるように練習をさせる。そして、学校で鯵を提供した時には、子どもたちは上手に食べることができ、褒めてもらえる。学校もスーパーも家庭もすべてがwinwinである。そんな実践をすすめてほしい」と全国の実践例をもとに語られた。

参加者のアンケートには、『食は大切！食は楽しい！』ということを子どもたちに伝えていきたい」、『ICTがあれば体験活動は不要というわけではない』と聞いて、改めて体験活動を大切にしたいと思った」、「学校内で唯一栄養士免許を持った栄養の専門家として、食育や給食管理をがんばっていきたいと思った」などの感想があった。



▲清久さんからの食育クイズに解答する参加者



▲グループ討議

日教組 第111回臨時大会

働き方改革や組織拡大・強化にむけて全国連帯でとりくもう！



▲瀧本司新中央執行委員長（左）による団結がんばろう

3月23日、日本教育会館において、日教組第111回臨時大会が開催された。

今大会では、22～23年度の日教組役員選挙がおこなわれ、清水中央執行委員長が退任し、瀧本司新中央執行委員長のもと、新執行部体制が誕生した。

兵庫からは、元兵教組中央執行副委員長の西嶋保子さん（三田）が中央執行委員として、元兵教組書記次長の山木正博さん（三木）が、書記長として新執行部の一役を担うこととなった。

また、「ロシアのウクライナ侵攻に抗議し、即時撤退を求める緊急アピール」と特別決議の採択がおこなわれ、職場のすべての教職員の組合加入にむけ、声かけ総アクションに組織の総力をあげて全力でとりくむことや、7月の参議院議員選挙では日政連候補予定者の「古賀ちかげ」さん（比例代表）の必勝にむけ、組織の総力を結集してたたかうことが確認された。



「参議院選挙比例代表のしくみ」

参議院選挙の比例代表は、候補者の**個人名**もしくは政党名で投票するんだ。比例代表の当選者は政党が獲得した議席の中で**個人名**の得票が多い順に決まっていくんだ。

第26回参議院議員選挙
日政連比例代表候補予定者
古賀ちかげ
子ども　くらし　平和
Twitter　Web

「古賀ちかげ」さんに託したい私たちの願い
～その⑤～
組合員からの声
子どもたちに未来ある社会を！
「古賀ちかげ」さんの思い
改憲勢力が勢いを増す中、「教え子を再び戦場に送るな！」の不滅のスローガン実現のため、平和で民主的な社会の実現をめざします。
ジェンダー平等問題、貧困問題など社会的弱者が大切にされていない今の社会。社会を変え、平和で民主的な社会の実現は、喫緊の課題です。共生社会の実現にむけ、全力でとりくみます。



持ち家の方も、賃貸の方も、家財契約があるか確認しましょう！
家財の備えも重要です！
たとえば
落雷で家電が
壊れてしまったら…
※建物には損害がなく、家財のみ損害があった場合
家財契約があると
契約合計口数 ×1,000円
または
実際の損害額
いずれか少ない額が
支払われます。
家財契約がないと
補償はありません。
火災共済から
火災共済
住宅災害等給付金付火災共済
自然災害共済
※自然災害共済は単独ではご契約いただけません。
火災共済と同口数でのセット契約となります。
ご契約にあたっては必ずパンフレットおよび重要事項等説明書（契約概要・注意喚起情報）をご覧いただき、制度内容をご確認ください。
教職員共済
〈資料請求・お問い合わせは〉
教職員共済生活協同組合
兵庫県事業所
〒650-0004
神戸市中央区中山手通４丁目
10-8 ラッセホール４F
電話　(078) 221-9730
FAX (078) 221-1199
掛金のお見積りもWEBでカンタン！
教職員共済　検索
https://www.kyousyokuin.or.jp/
承 20-56-04 (2007)